

Excel 振込／振替

全銀フォーマットデータファイル作成ツール

(ゆうちょ銀行全銀フォーマット対応)

Ver. 3.04 (2014/04/01)

操作マニュアル

【対応 OS】

Windows Vista/7/8/8.1(いずれも 32bit・64bit 日本語版)

【対応 Excel】

Excel 2007/2010/2013(32bit・64bit 日本語版)

プログラムは Excel2007 形式ファイルですが、読込ファイルは Excel2003 形式ファイルでも可能です。

Excel のバージョンが 2003 以下の場合は Ver2.37 で対応しています。

【重要】

- ・インストール先を「セキュリティセンター」の「信頼できる場所」に設定してください。インストーラはこの設定を自動で行います。
- ・書き込み権限のあるフォルダにインストールしてください。ユーザのドキュメントフォルダにインストールされることをお勧めします。

【インストール】

図入りの詳しいインストール方法は同梱の「インストール・アンインストール・バージョンアップ方法.pdf」をご覧ください。

【質問集 (Q & A)】

同梱の「FAQ-よくある質問.pdf」をご覧ください。

目次

1. 概要

- 1. はじめに 3
- 2. 「Excel 振込／振替」の起動（重要） 4
- 3. 操作手順 4
- 4. 動作環境 5
- 5. 全銀フォーマットで入力可能な文字 6
- 6. 注意事項・その他 6

2. 詳細

- 1. 業務種別 8
- 2. 処理日・再振日 9
- 3. 貴社口座 9
- 4. 読込ファイル 10
- 5. 全銀ファイル 10
- 6. 見出し行・データ開始行 11
- 7. マルチヘッダー中 11
- 8. 全銀データ項目関連付け 12
- 9. 業務種別と全銀データ項目 13
- 10. ゆうちょ銀行の口座の設定 16
- 11. オプション設定 17
- 12. グループ登録 22
- 13. バックアップ&パスワード 23
- 14. 口座振替結果 24

3. コマンドボタン

- 1. 全銀データ変換 26
- 2. 全銀データ印刷 26
- 3. 振込手数料登録 28
- 4. 貴社口座登録 30
- 5. Help! 32

1-1.はじめに

「Excel 振込／振替 銀行振込データフロッピー作成ツール」は、次の形式のデータファイルを全銀フォーマットに変換するツールです。

- ① Microsoft® Excel2003 以上の Excel シート
- ② CSV データ (カンマ区切りデータ)

CSV データの例

```
2,537,,240,,,1,5025035,ニッポン ケンゾウ,8400,0,3127898 90,2 0000002,0,0  
2,537,,234,,,1,5007354,ニッポン ミツヒロ,8400,0,3123823 90,5 0000016,0,1  
2,537,,231,,,1,5048397,ニッポン イサオ,10000,0,3118517 01,1 0000019,0,0
```

「Excel 振込／振替」にはデータ伝送機能はありません。作成した給与振込・総合振込等のデータは次のような方法で金融機関に渡すことになります。

1. FD・CD・USB メモリー・SD カード等で金融機関に渡す。
2. 「パソコンファームバンキング (Panasonic)」などの一般ファイルデータ伝送機能を使って送信。
3. WEB バンキングデータ伝送サービスの登録用ファイルとして使用。

特徴

1. 給与振込・賞与振込・総合振込・口座振替・自受(ゆうちょ銀行)・ファクタリングの6つの業務種別に対応しています。業務種別毎に変換方法を記憶していますので、次回からは簡単に変換作業を行えます。
2. Excel シートの任意のシートを選択し全銀フォーマットに変換できます。
3. Excel シートの項目(列)を、全銀フォーマットの任意の項目に対応させることができます。
4. 全銀フォーマットデータは任意の媒体に任意のファイル名で作成でき、WEB バンキングデータ伝送サービスの登録用ファイルとして使用できます。
5. 貴社の口座を10口座まで登録できますので、業務種別ごとに口座を簡単に切りかえることができます。
6. 全銀フォーマットデータの内容を印刷またはプレビューで確かめることができます。
7. 総合振込では手数料の自動計算機能(振込銀行を判断し手数料を算出)が使えます。手数料の管理は口座ごとに行なうことができます。
8. Excel 上で動作しますので、DLLの有無など動作環境を気にする必要がありません。
9. Excel データのサンプルがついていますので、Excel に不慣れな方にも無理なく導入いただけます。
10. 金融機関から返却された口座振替結果を Excel に反映することができます。
11. ゆうちょ銀行の口座にも対応しています。
12. 「Excel 振込／振替」は Excel2010/2013 の 32bit・64bit 版に対応しています。Excel のバージョンが 2003 以下の場合は Ver2.37 で対応しています。

1-2. 「Excel 振込／振替」の起動

[重要]

- ・インストール先を「セキュリティセンター」の「信頼できる場所」に設定してください。インストーラはこの設定を自動で行います。
- ・ユーザのドキュメントフォルダ等、書き込み権限のあるフォルダにインストールしてください。
- ・Windows Vista/7/8/8.1、Excel2007/2010/2013 については同梱の「FAQ-よくある質問.pdf」に詳しい説明がありますのでご覧ください。
- ・以前に行っていたアップデートのお知らせは、スパムメールと判断される恐れがあるため現在は行っていません。お手数ですがお客様自身でアップデートをご確認いただきますようお願いいたします。
- ・Vector 様からお買い上げのお客様は、弊社にお客様の個人情報が知らされていませんので、お問い合わせの際は必ず Vector 様からの「お申込番号(伝票番号ではありません)」をお知らせください。

1-3. 操作手順

読み込みファイル(Excel)の準備

全銀ファイル作成元データとなる Excel 表を準備します。このツールに同梱のサンプルファイルの内容を変えてテストする場合も、単独でサンプルファイルを開きデータを変更後にこのツールを使って読み込みます。

初期登録

1. 「振込手数料登録」で振込手数料に関わる入力を行います。総合振込を行わない場合、または手数料自動計算機能を使わない場合は不要です。
計算方法 最低支払金額 手数料区分の記号設定
2. 「貴社口座登録」で口座番号・名義などを入力します。

変換作業（1回目）

3. 業務種別を選択します。
4. 処理日を入力します。
5. 貴社口座を選択します。
6. 読込ファイル名を入力します。
7. 変換先の全銀ファイル名を入力します。
8. ファイルのデータ行に関する指定をします。
見出し行 データ開始行・終了行
9. 全銀データ項目と読込データの項目を関連付けます。
10. 「全銀データ変換」を行います。
11. 必要であれば「全銀データ印刷」を行います。

2回目以降は次の手順で変換作業が行えます。

3. 業務種別を選択します。
4. 処理日を入力します。
10. 「全銀データ変換」を行います。
11. 必要であれば「全銀データ印刷」を行います。

1-4. 動作環境

対応 OS

Windows Vista/7/8/8.1(いずれも 32bit・64bit 日本語版)

対応 Excel

Excel /2007/2010/2013(32bit・64bit 版)

フォルダとファイル

インストール時に指定したフォルダに、当製品に必要なファイルを格納します。ユーザのドキュメントフォルダ等書き込み権限のあるフォルダにインストールしてください。フォルダやファイルの削除、名前の変更、ファイル内容の変更等を行った場合正常な動作は保証できませんのでご注意ください。また、「Excel 振込／振替」はネットワークフォルダ上の動作保障はできません。次にインストールされるファイルを次に示します。

初期インストール先フォルダ

全員が使う場合 AllUsers¥Documents または、全員の書き込み権限のあるフォルダ

Excel の設定はユーザ毎ですので、各人が同じインストールを行ってください

一人が使う場合 ユーザのドキュメントフォルダ等書き込み権限のある任意のフォルダ

インストールされるファイル

ABConv. xlsx(32bit・64bit 版プログラム本体)

IsBankHoliday. txt (銀行休日を記述したファイル)

ABTesu. fil (基準振込手数料ファイル)

ABConv. lsm(貴社の情報を格納するマスタファイル。

ダウンロード版は初回起動時に新規作成します。)

ls. ico(ショートカットのアイコン)

「Excel 振込／振替」操作マニュアル. pdf (Help ファイル、このファイル)

F A Q-よくある質問. pdf

インストール・アンインストール・アップデート方法. pdf

インストール. txt (インストール時の注意事項)

readme. txt (説明ファイル)

振込サンプル. xlsx (給与振込・総合振込用サンプルデータ)

振込サンプル(手数料を自動計算). xlsx (総合振込用サンプルデータ)

口座振替サンプル. xlsx (口座振替用サンプルデータ)

給与振込サンプル郵便局. xlsx (郵便局給与振込サンプルデータ)

口座振替サンプル郵便局. xlsx (郵便局口座振替用サンプルデータ)

ABTesu. fil と ABConv. lsm にはお客様の大事なデータが保存されています。こまめにバックアップしていただくことを推奨します。またコンピュータの買い替えなどで新しくインストールされる場合はこの2つのファイルをインストール先フォルダに上書きコピーしてください。

なお、既定では終了時に自動的にこれらのファイルをインストール先フォルダ配下のフォルダに過去10回分バックアップします。

例)フォルダ名： bak-130510-1551…2013/05/10-15:51 のバックアップ

1-5. 全銀フォーマットで入力可能な文字

全銀フォーマットで入力可能な文字を列挙します。当製品では極力使用可能文字に自動変換します。

1) 数字(0~9)

2) カタカナの大文字(ア~ゾ゜ヲ)…促音は禁止です

*当製品では、小文字が入力された場合は自動的に大文字に変換します。

例) ニツショウカイ→ニツショウカイ

3) アルファベットの大きい文字(A~Z)…小文字は禁止です

*当製品では、小文字が入力された場合は自動的に大文字に変換します。

例) Nec→NEC

4) 次の記号

,. ()-/スペース

*当製品では、次の記号が入力された場合は自動的に変換します。

- (ASCII コード=B0h) → - (ASCII コード=2Dh)

・ (ASCII コード=A5h) → ・ (ASCII コード=2Eh)

例) アート・センター→アート.センター

5) 2バイト文字のひらがな、カタカナ、記号は自動的に1バイト文字に変換します。

例) か) にっぽん しょうじ→か)ニッポン ショウジ

6) 上記以外の記号と漢字(2バイト文字)の入力はできません。

例) # 山田

1-6. 注意事項・その他

[重要]

1. インストール先を「セキュリティセンター」の「信頼できる場所」に設定してください。インストーラはこの設定を自動で行います。
2. ユーザのドキュメントフォルダ等、書き込み権限のあるフォルダにインストールしてください。

Vector 様からご購入の場合

Vector 様からメールで通知されたお申込み番号とメールアドレスをお知らせください。弊社のお客様データベースに登録させていただきます。

```
-----  
お申込日   : ██████████  
お申込番号 : CHDBJSJ1224  
お客様名   : ██████████ 様  
ソフト名   : Excel 振込/銀行振込データフロッピー作成ツール  
-----
```

Vector 様からメールで通知されたお申込み番号

日付時刻設定

プログラム内で金融機関の休業日を判定していますので、コンピュータの日付が実際の日付と違う場合当製品は正常に動きません。日付と時刻は正しく設定してください。

Windows のタスクバーの時刻をダブルクリックすれば、「日付と時刻のプロパティ」が起動しますの

で、適宜修正します。タスクバーに時刻が表示されていない場合は「コントロールパネル」の「日付と時刻」を起動します。設定方法の詳細については Windows の「ヘルプ」またはマニュアルを参照してください。

金融機関(法人)専用版とダウンロード版

金融機関(法人)専用版はタイトルバーに<XXXX 専用>と表示されます。いずれの版も同一プログラムで動いていますが、マスタファイルが異なるため、金融機関(法人)専用版をご使用の場合は最初金融機関(法人)から配布を受けたマスタファイルを消さないようご注意ください。

金融機関専用版はほかの金融機関の貴社口座を登録することはできませんのでご注意ください。

法人専用版では管理者はすべての機能が使えますが、担当者に機能制限をつけることができます。

金融機関専用版および法人専用版については、メールでお問い合わせください。

ダウンロード版はライセンスキーなしでも 90 日間使用いただけますが、継続してご使用になるにはライセンスキーを入力していただく必要があります。ライセンスキーの入手方法はインストール先フォルダの Readme.txt を参照いただくか弊社のサイトをご覧ください。

URL <http://www.loadsystem.jp/>

Email info@loadsystem.jp

サポート

本ソフトウェアのサポートは Email のみです (CD 版については Readme.txt をご覧ください)。本ソフトウェアの操作等に関係のないお問い合わせ (Excel・Windows などに関するお問い合わせ) にはお答えできませんのでご了承ください。

免責事項

本ソフトウェアの仕様は予告なく変更する場合があります。本ソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

Windows、Excel はマイクロソフト社の登録商標です。

「Excel 振込／振替」の画面

Excel振込/振替 Ver 3.04(64bit) Copyright(C) 1999-2014 Loadsystem Inc.

Excel振込 | オプション1 | オプション2 | バックアップ&パスワード | 口座振替結果

業務種別
 給与振込 賞与振込 総合振込 口座振替 自受 ファクタリング(テスト)

処理日 [] 再振日 [] ファクタリング []
支払日 26-03-31 決済日 26-03-31

No	店番	支店 / 銀行	口座	名義	委託者番号
貴社口座	01 002	かつま/サカニシキ	普通	0000112 ウウウウ	0001122334

読込ファイル D:\dev\abcDev\振込サンプル(手数料を自動計算).xls
シート名 Sample 見出し行 1 データ行 2 ~ 0
全銀ファイル D:\dev\abcDev\test.txt

マルチヘッダー中
全銀データ変換
全銀データ印刷
 プレビュー後印刷
振込手数料登録
貴社口座登録
Help !

全銀データ項目の関連付け
データ区分
* 振込銀行番号 [A 銀行番号]
振込銀行名 [B 銀行名]
* 振込支店番号 [C 支店番号]
振込支店名 [D 支店名]
手形交換所番号
* 預金種目 [E 預金種目]
* 口座番号 [F 口座番号]
* 受取人名 [G 口座名義]
* 振込金額 [H 振込金額]
新規コード
顧客コード1
顧客コード2

上のスクロールバーでExcel表の列を選択してから、対応する全銀データ項目をダブルクリックし関連付けを行います。先頭に*が付いた項目は必ず指定しなければなりません。
関連付けを取り消す場合は、全銀データ項目をもう一度ダブルクリックします。

読込データとの関連付け解除
 関連付けの修正をロックする

インストール先: D:\dev\abcDev

インストール先をクリックすればインストール先フォルダを開きます。

2-1. 業務種別

業務種別を選択します。

給与振込・賞与振込・総合振込・口座振替・ファクタリングの5つの業務種別のいずれかを選択します。
ファクタリングを選択した場合は「支払日」と「決済日」を和暦で入力しなければなりません。

入力形式は平成26年1月28日の場合、26-01-28になります。

ファクタリングとは、貴社が保有する売上債権を、金融機関が支払いの保証や買取りを引き受ける金融サービスです。詳しくはお取引金融機関様にお問い合わせください。

またオプション2の設定で、「業務種別」に任意のコードを入力することができます。

2-2. 処理日・再振日

処理日を和暦で入力します。

処理日	再振日
平成26年04月01日(火)	
平成26年04月02日(水)	
平成26年04月03日(木)	
平成26年04月04日(金)	
平成26年04月07日(月)	
平成26年04月08日(火)	
平成26年04月09日(水)	
平成26年04月10日(木)	

リストには当日から1ヶ月分の銀行営業日が表示されます。通常はリストから選択して入力します。コンピュータのカレンダーが狂っている場合リストが正しく表示されません。日付時刻設定で正しい日時を設定してください。処理日に表示された年月日をキーボードから修正することもできます。ゆうちょ銀行の再振日を指定できます。再振日は月日を4桁の数字(MMDD)で入力してください。

2-3. 貴社口座

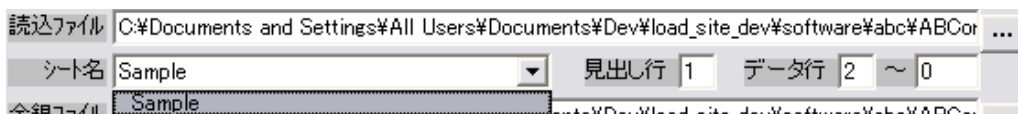
貴社口座を選択します。

	No	店番	支店 / 銀行	口座	名義	委託者番号
貴社口座	01	002	カヤマ/カニシキ	普通	0000112 ウウウウ	0011223344
読込ファイル	01	002	カヤマ/カニシキ	普通	0000112 ウウウウ	0011223344
	02	002	IIIIIII/ウウウウウウ	普通	[Space] I I I I I I I I	0000999999
シート名	03					
	04					
全銀ファイル	05					
	06					
	07					
マルチヘッド	08					

あらかじめ登録した貴社口座のいずれかを選択します。登録・訂正は「貴社口座登録」で行います。次回からは自動表示されます。

2-4. 読込ファイル

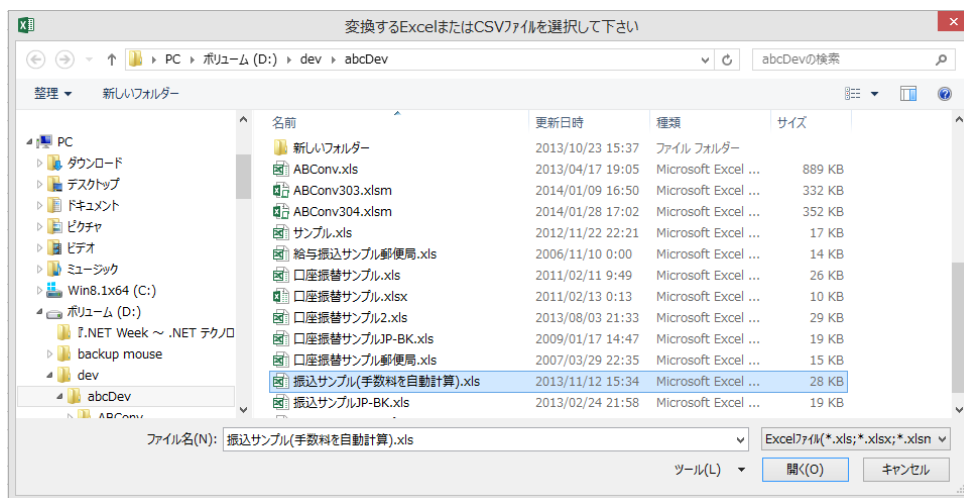
読込ファイル名（入力ファイル名）を入力します。



Excel ファイル(*.xls *.xlsx)または CSV ファイル(*.csv *.txt)を入力します。

シート名をリストから選択してください。

キーボードから入力できますが、参照ボタン「...」をクリックしてダイアログから入力できます。



次回からは自動表示されます。

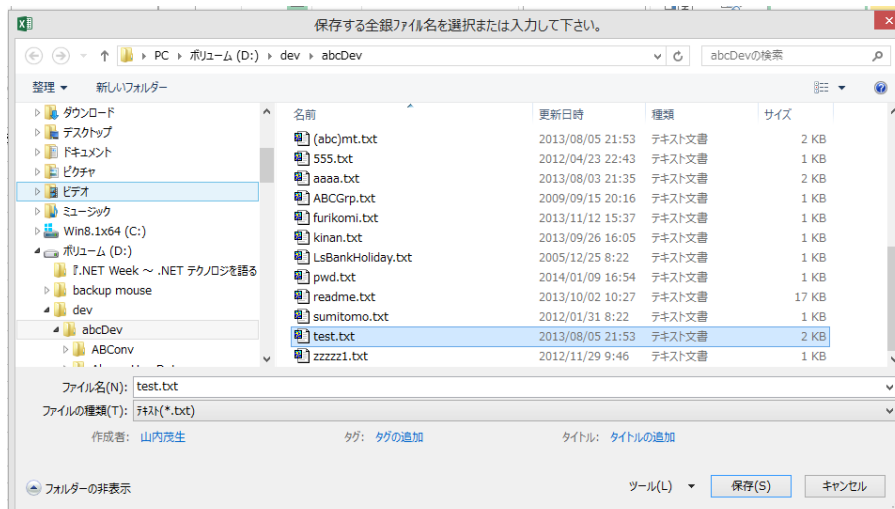
読込時に「全銀データ伝送で入力可能な文字」のチェックを行います。もし許されない文字が発見された場合は、メッセージを出して読込は失敗します。読込ファイルを修正し再度読込みを行ってください。

2-5. 全銀ファイル

金融機関に提出する全銀ファイル名を入力します。



キーボードから入力できますが、参照ボタン「...」をクリックしてダイアログから入力できます。



新規ファイルの場合は、フォルダ選択後ファイル名のみ入力します。拡張子.txt を自動的につけていますがなくてもかまいません。ファイル名は金融機関により異なりますので、お取引金融機関にお問い合わせください。

次回からは自動表示されます。

オプションで、全銀データファイルをフロッピーディスクに書く場合、正副2枚のフロッピーを作成するように設定できます。

2-6. 見出し行・データ開始行

読込ファイルのデータ行に関する指定をします。

見出し行	<input type="text" value="1"/>	データ行	<input type="text" value="2"/>	~	<input type="text" value=""/>
------	--------------------------------	------	--------------------------------	---	-------------------------------

見出し行

データ見出しが書かれている行を指定します。指定しない場合（ゼロの場合）はA,B など Excel の列名が自動的に付きます。

データ開始行・終了行

データが始まる行と終わる行を指定します。この間の行はすべてデータ行でなければなりません。終了行を指定しない場合（ゼロの場合）は開始行以降のすべてのデータを変換します。この場合、合計行等も対称になりますのでご注意ください。

次回からは自動表示されます。

2-7. マルチヘッダー中

<input type="checkbox"/> マルチヘッダー中

マルチヘッダー中にチェックを入れると、それ以降に作成された全銀データはマルチヘッダーファイルに追加書き込まれます。

チェックをはずした時点で書き込みを終了し、マルチヘッダーファイルは閉じられます。

「オプション設定」マルチヘッダー機能を使用するにチェックを入れた場合に使用可能になります。

* マルチヘッダーファイルは、口座振替結果読込できません。

2-8. 全銀データ項目関連付け

全銀データ項目と読込データの項目を関連付けます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	銀行番号	銀行名	支店番号	支店名	預金種目	口座番号	口座名義	振込金額	顧客コード1
2	1370	シカエシキキ	11	ホコウ	1	1234567	ヤマダ知ウ	9,999	123
3	1371	アホシキキ	12	イミ	2	2345678	ヤマダシロウ	29,999	256
4	1372	キウウシキキ	13	ハントウシマ	1	3456789	ヤマダサロウ	50,000	aa

- ① 横スクロールバーで読込データ項目（シートの列）を選択後（シートの列を直接選択することもできます）
- ② 全銀データの該当列をダブルクリックします。全銀データ項目の後ろに読込データの見出し名が表示されます。先頭に*が付いた項目は必ず指定しなければなりません。
- ③ 縦スクロールバーでシートの行をスクロールできます。

関連付け取消し

関連付けを取り消す場合は、全銀データの該当行（関連付けされている行）をダブルクリックします。

関連付けをすべて解除

読込データとの関連付けをすべて解除する場合は「読込データとの関連付け解除」ボタンをクリックします。

関連付けの修正をロックする

チェックすると関連付けの設定ができなくなり、誤って設定変更されるのを防ぎます。設定した関連付けは次回から自動表示されます。

関連付け項目については、次ページの「業務種別と全銀データ項目」を参照してください。

2-9. 業務種別と全銀データ項目

◎必須、○任意

この章でのゆうちょ銀行に関する記述は、ゆうちょ銀行内での取引に関する規定です。ゆうちょ銀行以外の金融機関から振込を受ける場合は、ゆうちょ銀行から「振込用の店名・口座番号」をもらう必要があります。郵便局で通帳に印字してもらうか、ゆうちょ銀行の次のページで調べることができます。

<https://www.jp-bank.japanpost.jp/cgi-bin/kouza.cgi>

1. 給与振込・賞与振込

	全銀データ項目	説明
○	データ区分	データレコード(2)
◎	金融機関番号	受取人の口座の金融機関番号。9900はゆうちょ銀行口座と判断します。
○	金融機関名	受取人の口座の金融機関名。ゆうちょ銀行口座の場合、関連付けがなければ「ユウチヨ」を設定します。
◎	支店番号	受取人の口座の支店番号。ゆうちょ銀行口座の場合、5桁の通帳記号を設定してください。(通帳記号は、17770のように1で始まり0で終わります)
○	支店名	受取人の口座の支店名。ゆうちょ銀行口座の場合、関連付けがなければ「ユウチヨ」を設定します。
○	手形交換所番号	
◎	預金種目	受取人の口座の預金種目。普通(1)・当座(2)・貯蓄(4)・その他(9) ゆうちょ銀行口座の場合、普通(1)を設定してください。チェックは行いません。
◎	口座番号	受取人の口座の番号。ゆうちょ銀行口座の場合、最後が1で終わる通帳番号(最大8桁)をすべて入力してください。最後の桁が1でない場合は設定値をそのまま口座番号として設定します。
◎	受取人名	受取人の口座名義
◎	振込金額	
○	新規コード	新規(1)・変更(2)・その他(0)、初期値はその他(0)
○	顧客コード1	(社員コード)任意の数字10桁
○	顧客コード2	(所属コード)任意の数字10桁

2. 総合振込

	全銀データ項目	説明
○	データ区分	データレコード(2)
◎	金融機関番号	受取人の口座の金融機関番号
○	金融機関名	受取人の口座の金融機関名
◎	支店番号	受取人の口座の支店番号
○	支店名	受取人の口座の支店名
○	手形交換所番号	
◎	預金種目	受取人の口座の預金種目。普通(1)・当座(2)・貯蓄(4)・その他(9)
◎	口座番号	受取人の口座の番号
◎	受取人名	受取人の口座名義
◎	振込金額	
○	新規コード	新規(1)・変更(2)・その他(0)、初期値はその他(0)
○	顧客コード1	任意の数字10桁
○	顧客コード2	任意の数字10桁
○	EDI 情報	識別表示がYの場合、顧客コード20桁がEDI 情報
○	振込指定区分	電信(7)・文書(8)
○	識別表示	EDI 情報表示(Yまたはスペース)
○	手数料区分 (非全銀項目)	当方負担、先方負担の別をあらわす記号で「振込手数料登録(T)」で設定。 *総合振込で手数料区分が関連付けられていない場合、手数料は貴社負担として扱います。
○	異名義振込人名 (非全銀項目)	依頼人の口座名義とは異なる名義で、マルチヘッダーの全銀ファイルを作成します。オプション設定の「異名義振込人名を関連付けた場合、異名義振込人名ごとにトレーラを書き出す。」を参照してください。

3. 口座振替

	全銀データ項目	説明
○	データ区分	データレコード(2)
○	金融機関番号	振替人の口座の金融機関番号。関連付けがない場合貴社口座の金融機関番号を設定。 貴社口座の金融機関以外の金融機関口座が混入する場合は「オプション2」の「口座振替で、関連付けされた金融機関コード・名称、支店コード・名称を全銀データファイルに設定する」にチェックを入れてください。
○	金融機関名	振替人の口座の金融機関名
◎	支店番号	振替人の口座の支店番号
○	支店名	振替人の口座の支店名
◎	預金種目	振替人の口座の預金種目。普通(1)・当座(2)・貯蓄(4)・その他(9)
◎	口座番号	振替人の口座の番号
◎	振替人名	振替人の口座名義
◎	振替金額	
○	新規コード	新規(1)・変更(2)・その他(0)、初期値はその他(0)
○	顧客コード1	任意の数字10桁
○	顧客コード2	任意の数字10桁
○	振替結果	金融機関から返される振替結果コード。金融機関から振替結果を返還された場合、関連付けられたセルに振替結果を書き込みます。口座振替結果を参照
○	口座振替手数料 (非全銀項目)	引落口座ごとに口座振替手数料を設定し、引落金額に加算して全銀ファイルを作成します。
○	終8桁任意文字	データレコードの最終8バイトに任意の文字を設定可能です。数字も左詰めに設定されます。関連付けしなければスペースを設定します。

* マルチヘッダーファイルは、口座振替結果読込できません。

2-10. ゆうちょ銀行の口座の設定 (ゆうちょ銀行内)

◎	金融機関番号	9900 固定です。
○	金融機関名	関連付けがなければ「ユウチョ」を設定します。
◎	支店番号	5桁の通帳記号を設定してください。(ばるる口座の通帳記号(*1)は、17770のように1で始まり0で終わります) 例) 17770 → 777(全銀ファイルの設定) 4桁の設定を行った場合、先頭が1なら下3桁を、そうでなければ上3桁を全銀ファイルに設定します。例) 1777 → 777(全銀) 0771 → 077(全銀) 3桁以下の場合そのまま全銀ファイルに設定します。
○	支店名	関連付けがなければ「ユウチンキョク」を設定します。
◎	預金種目	普通(1)以外の設定はできません。
◎	口座番号(*2)	ゆうちょ銀行口座の場合、最後が1で終わる通帳番号(最大8桁)をすべて入力してください。 8桁未満の場合は、最後の桁が1であれば設定値をそのまま口座番号として設定しますがオプション2で次のいずれかの設定が可能です。 ①そのまま通帳番号として処理を行う。 ②先頭に0を付加し8桁の通帳番号が入力されたものとして処理を行う。

(*1)一般振替口座の通帳記号は、00700のように0で始まります

(*2) 12340-1-12345671のように通帳記号と通帳番号の間の再発行番号(一般振替口座ではCD)は無視してください。

ゆうちょ銀行以外の金融機関から振込を受ける場合は、ゆうちょ銀行から「振込用の店名・口座番号」をもらう必要があります。郵便局で通帳に印字してもらるか、ゆうちょ銀行の次のページで調べることができます。

<https://www.jp-bank.japanpost.jp/cgi-bin/kouza.cgi>

2-1 1. オプション設定

各オプションの設定はファイルに記録しますので、次回起動時に引き継ぎます。

オプション1

Excel振込/振替 Ver 3.04(32bit) Copyright(C) 1999-2014 Loadsystem Inc.

Excel振込 オプション1 オプション2 バックアップ&パスワード 口座振替結果

- 全銀データファイルの最後にEOF(&H1A)を付加する(通常は必要ありません)
- 全銀データファイルの各レコードに改行コードをつけない(共同事務センター加盟の信用金庫の場合)
- コード区分をEBCDICに設定する(通常はJISに設定されます)
- 「預金種目」として別段預金(5)を認める
- 貴社の口座ごとに振込手数料を管理する
- フロッピーに全銀ファイルを書くときは、正副2枚のフロッピーを作成する
- 給与・賞与・総合振込で、トレーラレコードの口座振替用数値項目を全てゼロクリアする(JA、福岡銀行の場合)
- 「読み込みファイル」を入力しなくても関連付けをクリアしない
- 「業務種別」に任意のコードを入力する
- マルチヘッダー(複数の全銀ファイルを1ファイルに書き込む)機能を使用する (ヘッダー毎に(2)エンドレコードをつける)
- 同行扱いをする金融機関グループ登録を有効にする
- 書き込みファイルのドライブとフォルダをチェックをしない。
- 異名義振込人名を関連付けた場合、異名義振込人名ごとにトレーラを書き出す。
- 自動バックアップをしない
- 全銀ファイル名に作成日時を付加したファイルも作成する。例: zenginn(09-01-24_1312).txt

フォームの大きさ 標準 50% 100% 150%

全銀データファイルの最後に EOF (&H1A) を付加する (通常は必要ありません)

金融機関から要請された場合に設定してください。

全銀データファイルの各レコードに改行コードをつけない (通常は必要ありません)

通常各レコードは改行コード(&HOD+&HOA)で区切られますが、金融機関によっては純粋な固定長ファイルで扱う場合があります。金融機関から要請された場合に設定してください。

コード区分を EBCDIC に設定する (通常は JIS に設定されます)

ヘッダーレコードのコード区分を、EBCDIC (1) に設定します。通常は JIS (0) に設定されます。

金融機関から要請された場合に設定してください。

「預金種目」として別段預金 (5) を認める

このオプションをチェックすると「貴社口座登録」で「別段」の科目が表示されます。金融機関から要請された場合に設定してください。

貴社の口座ごとに振込手数料を管理する

チェックすると「振込手数料登録」で口座ごとに手数料・計算方法・最低支払金額・手数料区分を管理することができます。

フロッピーに全銀ファイルを書くときは、正副2枚のフロッピーを作成する

全銀データファイルをフロッピーディスクに書く場合、正副2枚のフロッピーを作成します。

給与・賞与・総合振込で、トレーラレコードの口座振替用数値項目を全てゼロクリアする

チェックすると給与・賞与・総合振込の場合でも、口座振替用の次の数値項目をゼロクリアします。

振込済件数・振込済金額・振込不能件数・振込不能金額

「読込ファイル」を入力しなおしても関連付けをクリアしない

「読込ファイル」を入力しても関連付け、見出し行、データ行をクリアしません。

「業務種別」に任意のコードを入力する

次の業務種別以外のコード（2桁）を任意に設定できます。

給与振込(11), 賞与振込(12), 総合振込(21), 口座振替(91), 自受(09), ファクタリング(23)

最後に入力した任意の業務種別コードを記憶し、次回の入力の初期値とします。

マルチヘッダー（複数の全銀ファイルを1ファイルに書き込む）機能を使用する

複数の全銀データを1ファイルに書き込む場合に設定します。金融機関から「マルチファイルで」と指定された場合に設定してください。振込人ごとに次のようにレコードを書き出します。

振込人1のヘッダー

振込人1のデータ

振込人1のトレーラ

振込人2のヘッダー

振込人2のデータ

振込人2のトレーラ

：

：

エンドレコード

（ヘッダー毎にエンドレコードをつける）にチェックを入れると次のようにレコードを書き出します。

振込人1のヘッダー

振込人1のデータ

振込人1のトレーラ

振込人1のエンドレコード

振込人2のヘッダー

振込人2のデータ

振込人2のトレーラ

振込人2のエンドレコード

：

：

*マルチヘッダーファイルは、口座振替結果読込できません。

同行扱いをする金融機関グループ登録を有効にする

みずほグループのように振込手数料を同行扱いとする場合に金融機関コードを指定します。チェックすると「グループ登録」ボタンが表示されます。「グループ登録」を参照してください。

口座振替で、トレーラレコードの口座振替用数値項目を全てスペースクリアする

通常口座振替では、口座振替関連の項目はゼロクリアしますが、この項目をチェックするとスペースクリアします。

書き込みファイルのドライブとフォルダをチェックしない。

全銀ファイルの書き込みでエラーがでる場合にチェックしてください。チェックしたままでも実務には

影響しません。チェックした場合、フロッピーをセットしてから全銀ファイル作成を行ってください。

異名義振込人名を関連付けた場合、異名義振込人名ごとにトレーラを書き出す。

異名義振込人名を関連付けた場合、通常異名義振込人ごとに次のようにレコードを書き出します。

異名義振込人1のヘッダー

異名義振込人1のデータ

異名義振込人2のヘッダー

異名義振込人2のデータ

::

::

このオプションにチェックを入れると、異名義振込人ごとに次のようにレコードを書き出します。

異名義振込人1のヘッダー

異名義振込人1のデータ

異名義振込人1のトレーラ

異名義振込人2のヘッダー

異名義振込人2のデータ

異名義振込人2のトレーラ

::

::

自動バックアップをしない

通常 LsBankHoliday.txt、ABCConv.lsm、ABTesu.fil の3つのファイルをバックアップしますが、このオプションをチェックすればバックアップを行いません。

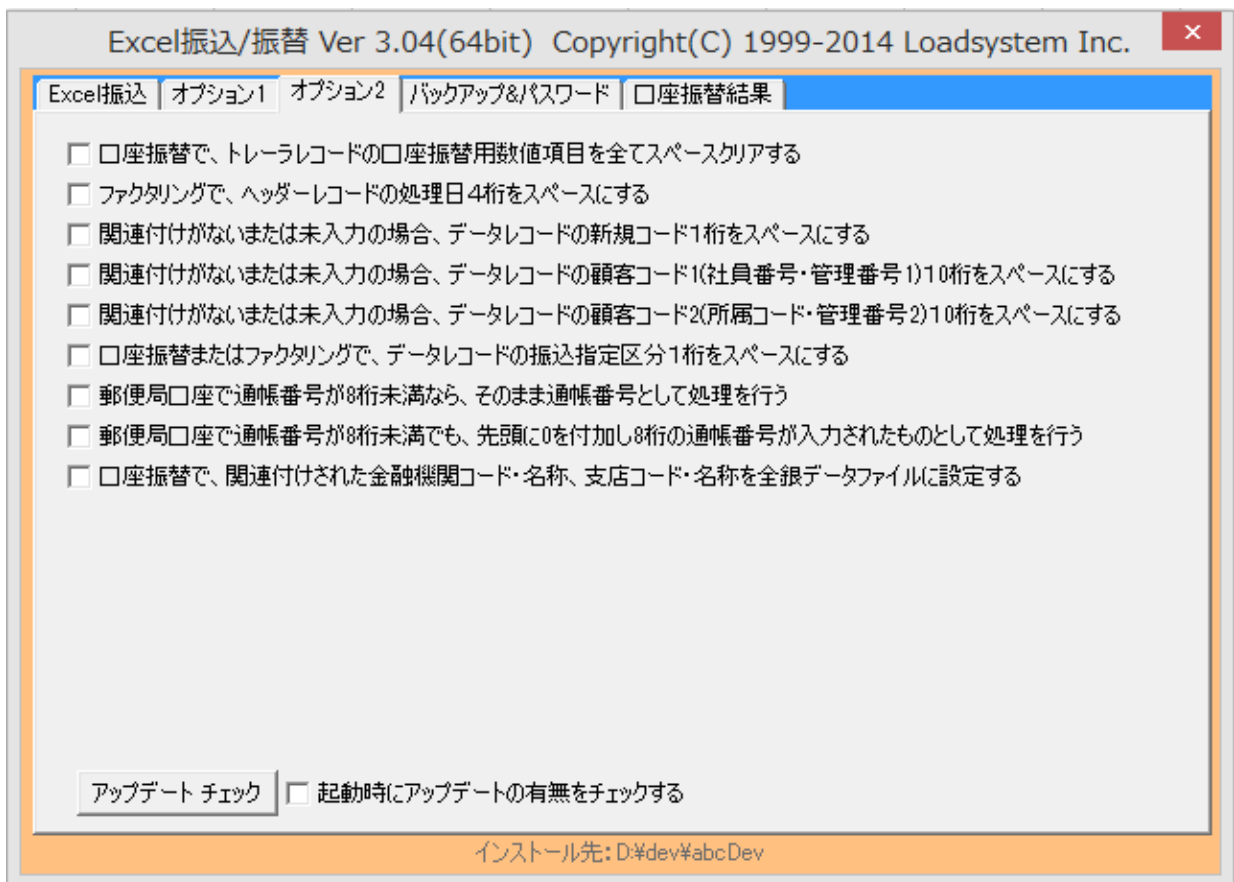
全銀ファイル名に作成日時を付加したファイルも作成する。例：zenginn(09-01-24_1312).txt

全銀ファイルに指定したファイルと、作成日時を付加したファイルを同一フォルダに作成します。不要ファイルの削除はご自分で行ってください。

フォームの大きさ

フォームの大きさを 50%~150%の間で 1%刻みに変更できます。フォームが邪魔になる場合に使ってください。初期フォームの大きさと位置は保存され、次回起動時に復元されます。

オプション2



口座振替で、トレーラレコードの口座振替用数値項目を全てスペースクリアする

通常口座振替では、口座振替関連の項目はゼロクリアしますが、この項目をチェックするとスペースクリアします。

ファクタリングで、ヘッダーレコードの処理日4桁をスペースにする

ファクタリングの場合で、この項目をチェックすると処理日をスペースクリアします。

関連付けがないまたは未入力の場合、データレコードの新規コード1桁をスペースにする

この項目をチェックすると新規コードをスペースクリアします。

関連付けがないまたは未入力の場合、データレコードの顧客コード1(社員番号・管理番号1)10桁をスペースにする

この項目をチェックすると顧客コード1をスペースクリアします。

関連付けがないまたは未入力の場合、データレコードの顧客コード2(所属コード・管理番号2)10桁をスペースにする

この項目をチェックすると顧客コード2をスペースクリアします。

口座振替またはファクタリングで、データレコードの振込指定区分1桁をスペースにする

口座振替またはファクタリングの場合で、この項目をチェックすると振り込指定区分スペースクリアします。

ゆうちょ銀行口座で通帳番号が8桁未満なら、そのまま通帳番号として処理を行う

ゆうちょ銀行口座の場合、最後が1で終わる通帳番号(最大8桁)をすべて入力しますが、8桁未満の番号が入力された場合、全銀ファイルにはそのままの番号を設定します。

ゆうちょ銀行口座で通帳番号が 8 桁未満でも、先頭に 0 を付加し 8 桁の通帳番号が入力されたものとして処理を行う

ゆうちょ銀行口座の場合、最後が 1 で終わる通帳番号(最大 8 桁)をすべて入力しますが、8 桁未満の番号が入力された場合、先頭にゼロをつけて 8 桁の番号が入れられたものとして処理を行います。全銀ファイルには左 7 桁の番号が設定されます。例) 1234561 → 01234561 (8 桁) → 0123456 (全銀)

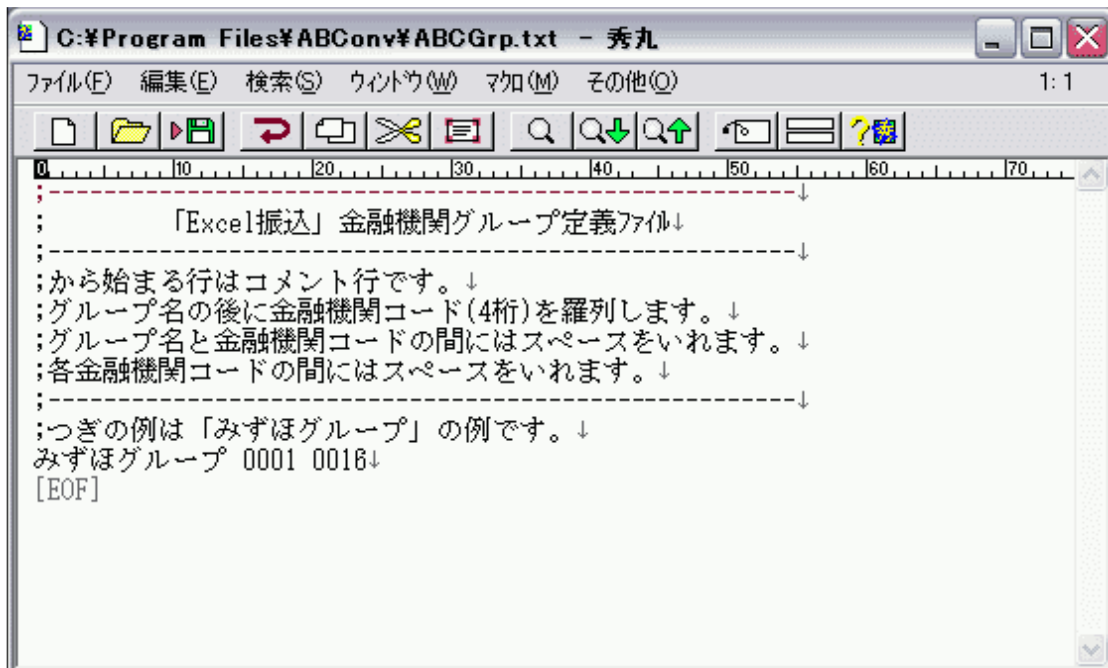
口座振替で、関連付けされた金融機関コード・名称、支店コード・名称を全銀データファイルに設定する

通常口座振替では、金融機関名称が省略された場合登録された口座の金融機関名称が設定されますが、このオプションにチェックを入れると、関連付けられた金融機関コード・名称、支店コード・名称を全銀データファイルに書き込みます。入力されていない項目は空白として扱います。

アップデート チェック ボタン

「Excel 振込／振替」のアップデートファイルの有無をチェックします。必要に応じてアップデートファイルをダウンロードします。「データの有無をチェックする」にチェックを入れれば起動時に毎回アップデートファイルの有無をチェックしますが、多少起動が遅くなります。いずれの場合も、インターネットにつながっている必要があります。

2-1 2. グループ登録



みずほグループのように振込手数料を同行扱いとする場合に金融機関コードを指定します。

*編集は拡張子.txtに関連付けられたアプリケーション（通常メモ帳）で行います。

;から始まる行はコメント行です。

グループ名の後に金融機関コード(4桁)を羅列します。

グループ名と金融機関コードの間にはスペースをいれます。

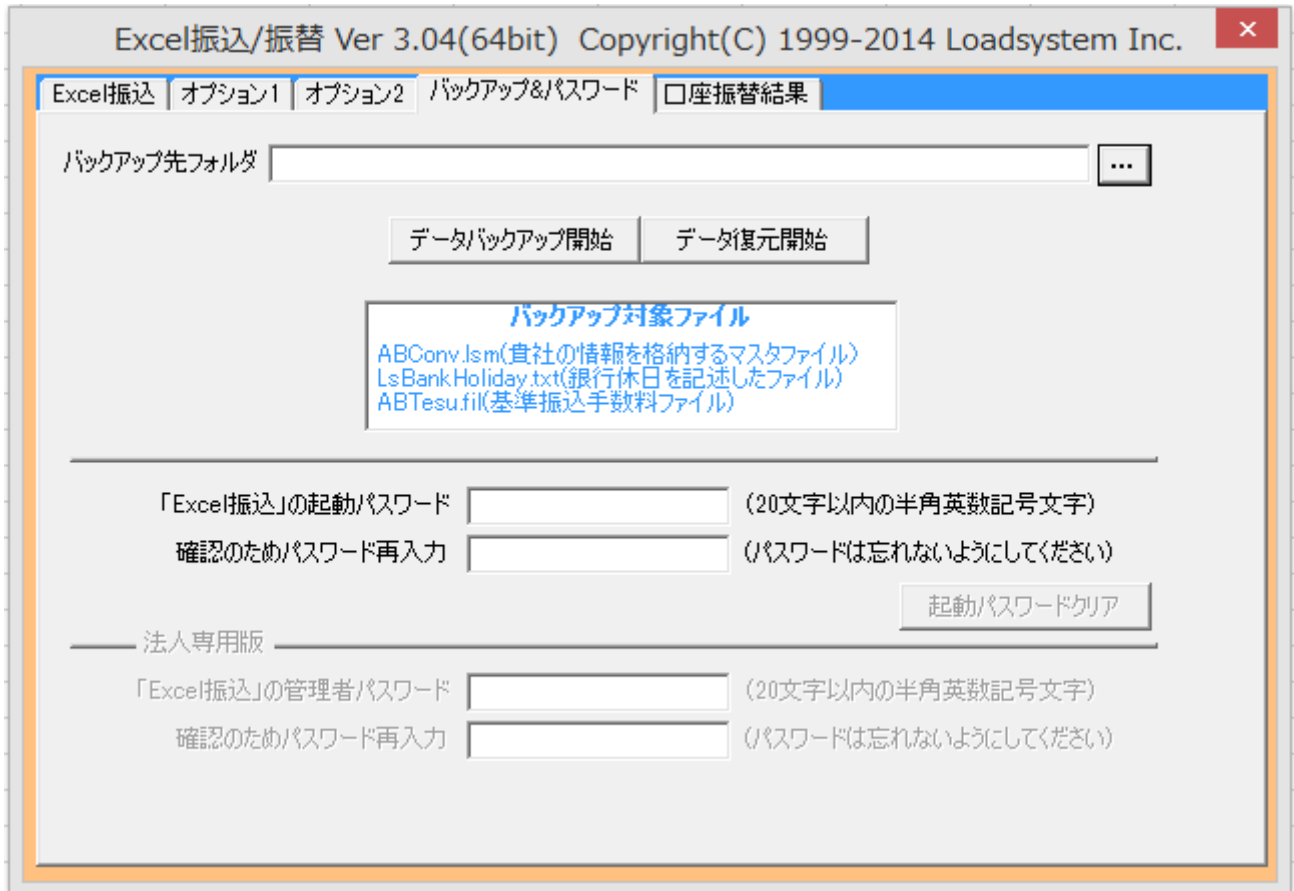
各金融機関コードの間にはスペースをいれます。

「みずほグループ」の例を次に示します。

みずほグループ 0001 0016

あらかじめ、みずほグループを登録してあります。

2-13. バックアップ&パスワード



このツールのデータを任意のフォルダにバックアップします。バックアップしたデータの復元も可能です。バックアップ対象ファイルは次の3つです。

ABCConv.lsm(貴社の情報を格納するマスタファイル)

LsBankHoliday.txt(銀行休日を記述したファイル)

ABTesu.fil(基準振込手数料ファイル)

参照ボタンをクリックすると「フォルダの参照」ダイアログが表示されます。

任意のフォルダを選択してください。

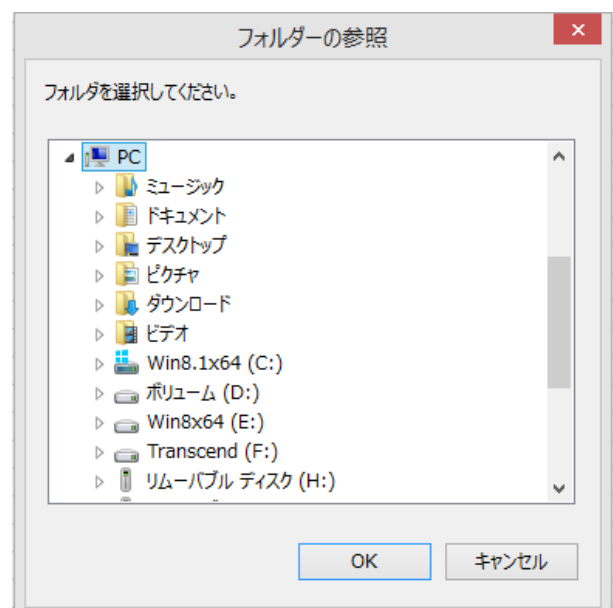
データバックアップ開始

このツールのデータをバックアップ先フォルダにバックアップします

データ復元開始

このツールのデータをバックアップ先フォルダから復元します

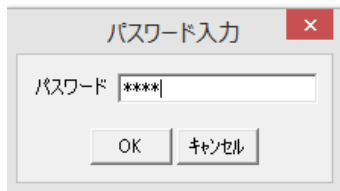
なおこのツールは終了時に自動的にバックアップを取っています。バックアップはインストール先フォルダ直下に、フォルダを作成し、上記3ファイルを格納します。



フォルダ名は bak-年月日-時分(例 bak-060722-1645) の形式で過去 10 回分保存します。

「Excel 振込／振替」の起動パスワード

起動パスワードを設定することで、「Excel 振込／振替」起動時にパスワード入力ダイアログを表示できます。



起動パスワードクリア

設定した起動パスワードをクリアします。

法人専用版

法人専用版では「Excel 振込／振替」の管理者パスワードを設定することで、担当者の機能を制限することができます。制限内容の設定は弊社で行ないます。



2-14. 口座振替結果



金融機関から返却された口座振替結果ファイル（全銀ファイル）を読み、該当セルに振替結果を書き込み

ます。「全銀ファイル」の全データが「読込ファイル」になければなりません。

また、あらかじめ「全銀データ項目関連付け」で振替結果の関連付けを行ってください。

全銀ファイル

金融機関から返還された口座振替結果ファイルを指定します。キーボードから入力できますが、参照ボタンをクリックしてダイアログから入力できます。

読込ファイル

金融機関から返還された口座振替結果ファイルの元になった Excel ファイル(*.xls *.xlsx)または CSV ファイル(*.csv *.txt)を入力します。を指定します。

シート名をリストから選択してください。キーボードから入力できますが、参照ボタンをクリックしてダイアログから入力できます。

見出し行・データ開始行

必要な場合は指定してください。

口座振替結果読込ボタン

クリックすれば口座振替結果ファイル（全銀ファイル）を読み、該当セルに振替結果を書き込みます。また振替結果の合計等も表示します。

「口座振替結果読込」の同一レコードチェックに「顧客コード1」と「顧客コード2」もチェック対象とする

口座振替結果の読み込みでは、次の項目がすべて一致した場合は最初に見つかったレコードが優先されます。

振替先銀行番号

振替先店番号

振替先預金種目

振替先口座番号

振替金額

この項目をチェックすれば、「顧客コード1」と「顧客コード2」もチェック対象とします。

口座振替結果コードの意味

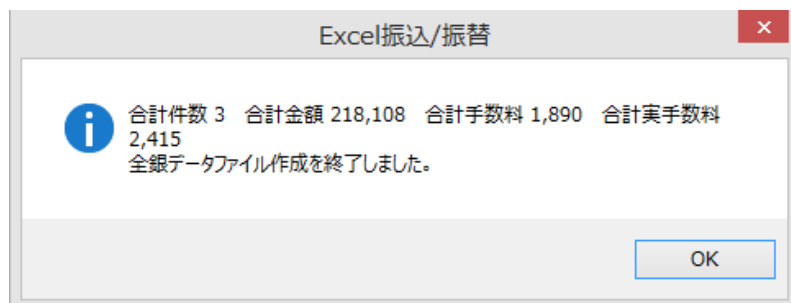
一般的に口座振替結果コードは次の内容を表しますが、詳しくはお取引金融機関にお尋ねください。

コード	内容
0	振替済
1	資金不足
2	取引なし
3	預金者の都合による振替停止
8	委託者の都合による振替停止
9	その他

* 口座振替結果読み込みは、マルチヘッダーファイルには対応していません。

3-1. 全銀データ変換

読込ファイル（Excel シート）を全銀フォーマットデータに変換します。変換が終了すると、変換結果を表示します。総合振込の場合は合計手数料の表示も行います。



合計手数料

振込先が負担する手数料の合計です。

合計実手数料

金融機関に実際に支払う振込手数料です。（機械利用による割引は考慮していません）

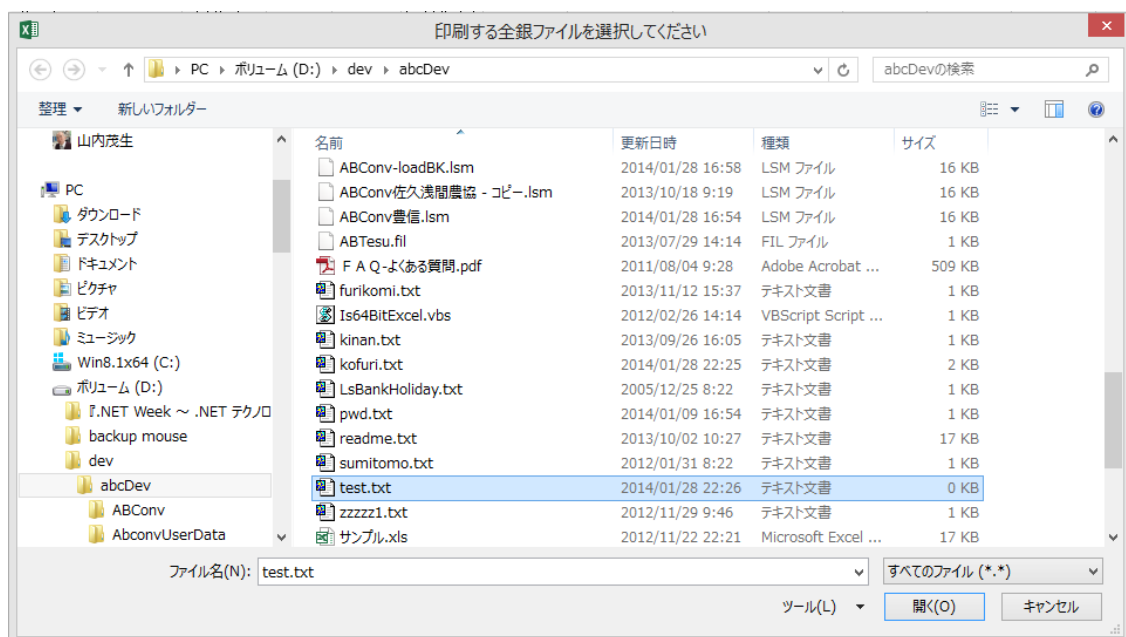
* 合計手数料と合計実手数料が異なるのは手数料区分が先方負担で、次のいずれかに該当する
場合です。

1. 最低支払金額を設定していて、この金額未満の支払金額がある場合。
2. 請求額に該当する手数料と、請求額から手数料を差し引いた実際の支払額に該当する手数料が異なる場合。

変換後「全銀データ印刷」を行うことができます。

3-2. 全銀データ印刷

A4 用紙に全銀データの内容を印刷します。「印刷する全銀ファイルを選択してください」ダイアログで、全銀データファイルを指定します。



「プレビュー後印刷」をチェックすると印刷プレビューが表示されますので、印刷する場合はこの画面で印刷を行います。

ヘッダーレコード

依頼人コード（貴社依頼人コード）
依頼人名（貴社口座名義）
業務コード（給与振込(11)・賞与振込(12)・総合振込(21)・口座振替(91)のいずれか)
処理日
金融機関番号（貴社口座金融機関番号）
金融機関名（貴社口座金融機関名、貴社で入力された場合のみ）
支店番号（貴社口座支店番号）
支店名（貴社口座支店名、貴社で入力された場合のみ）
預金種目（貴社口座預金種目、普通(1)・当座(2)・その他(9)）
口座番号（貴社口座番号）
[印刷日時]

データレコード

金融機関番号（受取人または振替人の口座の金融機関番号）
金融機関名（受取人または振替人の口座の金融機関名、貴社で入力された場合のみ）
支店番号（受取人または振替人の口座の支店番号）
支店名（受取人または振替人の口座の支店名、貴社で入力された場合のみ）
手形交換所番号（総合振込のみ）
預金種目（受取人または振替人の口座の預金種目、普通(1)・当座(2)・貯蓄(4)・その他(9)）
口座番号（受取人または振替人の口座の番号）
受取人または振替人（受取人または振替人の口座名義）
振込または振替金額
新規コード（新規(1)・変更(2)・その他(0)）
顧客コードまたは EDI 情報（識別表示が Y の場合 EDI 情報である）
振込指定区分（電信(7)・文書(8)）
識別表示（Y の場合 EDI 情報であることを示す）

トレーラレコード

合計件数
合計金額

全銀フォーマットではありませんが、総合振込では次の項目も印字します。

合計手数料

振込先が負担する手数料の合計です。

合計実手数料

金融機関に実際に支払う振込手数料です。（機械利用は考慮していません）

3-3. 振込手数料登録

総合振込で手数料の自動計算を行う場合にだけ振込手数料登録を行います。

計算方法

手数料計算方法を以下の3つから選択します。

据置型

入力された支払金額に相当する振込手数料をそのまま手数料の金額とし、支払金額から手数料を差し引いた額を受取人への振込金額とします。

例) 支払金額 30,524 円 30,525 円

振込手数料 735 円 735 円(電信他行)

振込金額 29,789 円 29,790 円

実際の振込手数料 525 円 525 円(電信他行)

未満手数料加算型

据置型と同様に入力された支払金額に相当する振込手数料を求めますが、支払金額が基準振込金額(3万円)と《一つ前の振込手数料(525)》の合計より小さい場合は、《一つ前の振込手数料(525)》を手数料とします。支払金額から手数料を差し引いた額を求め、この額を受取人への振込金額とします。

例) 支払金額 30,524 円 30,525 円

振込手数料 525 円 735 円(電信他行)

振込金額 29,999 円 29,790 円

実際の振込手数料 525 円 525 円(電信他行)

以上手数料加算型

据置型と同様に入力された支払金額に相当する振込手数料を求めますが、支払金額が基準振込金額(3万円)と《振込手数料(735)》の合計より小さい場合は、《一つ前の振込手数料(525)》を手数料とします。支払金額から手数料を差し引いた額を求めこの額を受取人への振込金額とします。

例) 支払金額 30,524 円 30,525 円

振込手数料 525 円 525 円(電信他行)

振込金額 29,999 円 30,000 円

実際の振込手数料 525 円 735 円(電信他行)

最低支払金額

入力した支払金額がこの金額未満の場合、振込手数料は当方負担として処理します。

*以上の設定は振込先の手数料区分が先方負担の場合にのみ参照されます。

手数料区分の記号設定

振込手数料登録

計算方法: 以上手数料加算

最低支払金額: 30,000 円

手数料区分の記号設定: 当方負担 0, 先方負担 1

基準振込金額	電信			文書		
	同店	同行	他行	同店	同行	他行
1 ~ 30,000	105	105	420	105	210	420
30,000 ~	315	315	630	315	420	630
~						
~						
~						

貸社口座選択

手数料区分の記号は全銀フォーマットにないため、貴社で定めた記号を登録します。

当方負担（当製品の初期値は0）

先方負担（当製品の初期値は1）

基準振込金額

未満金額を入力すれば自動的に以上金額が設定されます。

電信・文書について、同店・同行・他行の手数料を入力します。

振込手数料の自動計算について

1. 手数料計算方法を設定します（通常は据置型）。
2. 最低支払金額を設定します。
3. 手数料区分の記号を設定します。
4. 手数料区分を読込データと関連付けます。
5. 振込指定区分「電信(7)・文書(8)」を読込データと関連付けます。

口座ごとに振込手数料を管理する場合

オプション1で「貴社の口座ごとに振込手数料を管理する」にチェックを入れることで口座ごとに振込手数料を管理できます。

Excel振込	オプション1	オプション2	バックアップ
<input type="checkbox"/>	全銀データファイルの最後にEOF(&H1A)を付		
<input type="checkbox"/>	全銀データファイルの各レコードに改行コードを		
<input type="checkbox"/>	コード区分をEBCDICに設定する(通常はJIS)		
<input type="checkbox"/>	「預金種目」として別段預金(5)を認める		
<input type="checkbox"/>	印刷前に、印刷ダイアログボックスを表示する(
<input checked="" type="checkbox"/>	貴社の口座ごとに振込手数料を管理する		

口座は振込手数料登録画面の「貴社口座選択」で指定します。

貴社口座選択		
00	口座で振込手数料を管理しない場合の、基準となる振込手数	
00	口座で振込手数料を管理しない場合の、基準となる振込手数	
01	002 カママ/カママ	普通 0000112 777777
02	002 IIIIIIII/77777777	普通 [Space] 77777777
03		
04		
05		
06		
07		

先頭の「00 口座で振込手数料を管理しない場合の、基準となる振込手数料」は、オプションで「貴社の口座ごとに振込手数料を管理する」のチェックをはずした場合に参照する振込手数料です。バージョンアップ時にこの手数料は上書きされますが、口座ごとの手数料は上書きされません。

3-4. 貴社口座登録

当行にある貴社の預金口座を登録します。10口座の登録が可能です。

No	コード	金融機関名	店番	支店名	預金種目	口座番号	口座名義	依頼人コード
01	1370	シカドニシキン	002	カヤマ	普通	0000112	ウウウウウ	0011223344
02	1111	ウウウウウ	002	IIIIIII	普通	[Space]	IIIIIIII	0000999999
03								
04								
05								
06								
07								
08								
09								
10								

コード(金融機関専用版では表示されません)

全銀の金融機関コードを入力します。

金融機関コードに 9900 を入力するとゆうちょ銀行の口座と判断し、金融機関名には「ウチヨ」が自動的に入力されます。

金融機関名(金融機関専用版では表示されません)

全銀のカナ金融機関名を入力します。ゆうちょ銀行口座では「ウチヨ」固定です。

No	店番	支店名	預金種目	口座番号	口座名義	依頼人コード
01						
02						
03						
04						
05						
06						
07						
08						
09						
10						

店番

支店の番号を入力します。ゆうちょ銀行の場合はこの頃終わりの(*)をご覧ください。

支店名

支店名を半角カタカナで入力します。「全銀データ伝送で入力可能な文字」のチェックを行いますので変換可能な文字は自動変換します。ゆうちょ銀行の場合はこの頃終わりの(*)をご覧ください。

預金種目

貴社の口座の預金種目を、普通(1)・当座(2)・その他(9)のいずれかから選択します。金融機関等の要請で預金種目をゼロにするには、「預金種目にゼロを認める」をチェックしゼロを入力します。

口座番号

貴社の口座の口座番号(7桁)を入力します。金融機関等の要請で口座番号をスペースにするには「この行の口座番号をスペースにする」ボタンをクリックします。ゆうちょ銀行の場合はこの頃終

わりの(*)をご覧ください。

口座名義

貴社の口座の口座名義を半角カタカナで入力します。「全銀データ伝送で入力可能な文字」のチェックを行いますので変換可能な文字は自動変換します。

依頼人コード

金融機関から通知された10桁の依頼人コードを入力します。

ゆうちょ銀行口座の場合は「07+事業主番号(8桁)」の数字を入力してください。

チェック「IMEの自動切り換えを行わない」

数字項目とカナ項目でIMEの切り換えを行わないようにします。入力時に不具合が発生した場合にチェックを入れてください。

チェック「預金種目にゼロを認める」

金融機関等の要請で預金種目をゼロにするには、チェックを入れ、ゼロを入力します。

ボタン「この行の口座番号をスペースにする」

金融機関等の要請で口座番号をスペースにするには、ボタンをクリックします。

ボタン「専用版→通常版」(ダウンロード版は表示されません)

金融機関専用版からダウンロード版にグレードアップする場合に、ボタンをクリックします。専用版の情報がダウンロード版に引き継がれます。

(*)ゆうちょ銀行以外の金融機関から振込を受ける場合は、ゆうちょ銀行から「振込用の店名・口座番号」をもらう必要があります。郵便局で通帳に印字してもらうか、ゆうちょ銀行の次のページで調べることができます。

<https://www.jp-bank.japanpost.jp/cgi-bin/kouza.cgi>

3-5. Help!

このヘルプファイル『「Excel 振込／振替」操作マニュアル』を Adobe Reader で表示します。Adobe Reader は文字の検索機能が充実していますので、比較的容易に目的のヘルプを検索できます。Adobe Reader の使用方法は Adobe Reader のヘルプをご覧ください。

このヘルプファイルを読むためには別途 Adobe Reader (Acrobat Reader) が必要です。

ダウンロード： <http://get.adobe.com/jp/reader/>

なお、このヘルプファイル以外に以下の説明ファイルがインストール先フォルダにありますので参考になさってください。

Readme.txt

インストール.txt

F A Q-よくある質問.pdf

インストール・アンインストール・アップデート方法.pdf